

NO.206

令和4年9月1日発行

3月

6月

9月

12月

定例会は年4回

市議会だより

く る め

G I K A I T I M E S



特集

予算委員会の質疑を深掘り

令和4年度予算 議会の視点



予算委員会委員の質疑を深掘り 令和4年度予算 議会の視点

6月定例会では、令和4年度の通年予算の審査を行いました。予算審査特別委員会での質疑を振り返り、どのような背景があって、どのような意図を持って執行部へ質問を投げかけたのか、グッと切り込みます。

流域治水推進・コロナ対策に重点

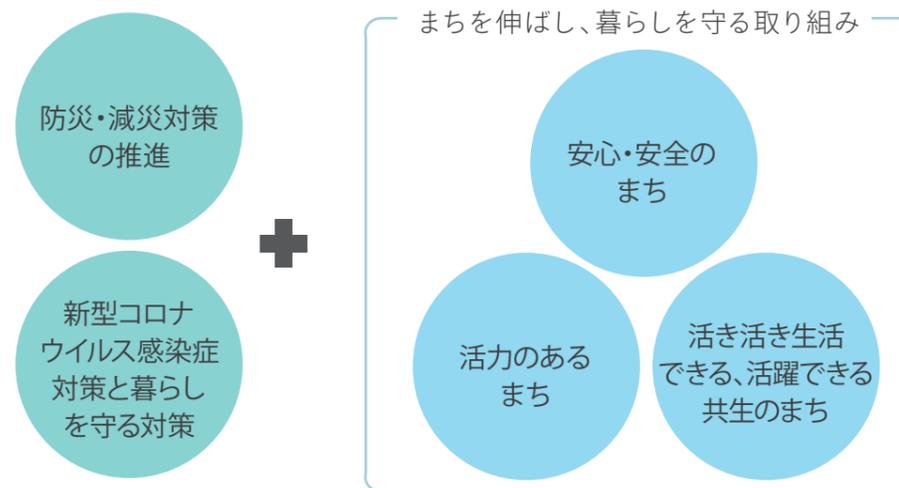
令和4年度予算で市が最も重点を置いたのは、「防災・減災対策」。特に「流域治水推進事業」に力を入れており、下水道事業分も含め計41億円超を計上。前年度より約25億円増となりました。

新型コロナ関連では、PCR検査、自宅療養者への医師派遣や食料支援などの「予防対策費」と「ワクチン接種事業費」に多くの予算を計上しています。

ただ、予算額もさることながら、事業の内容が、本質的かつ効果的・効率的であるかが重要。予算委員会委員は、そういった視点で、様々な角度から質問をぶつけました。

関連記事はP4へ ➡

令和4年度予算の構成



久留米市 令和4年度予算

議会の視点 議員の本音

防災・減災対策の質疑をした議員に直撃！

Q 防災・減災対策への思いとは？

Answer 1

「田んぼダム」を進めてもらいたいと思っています。田んぼダムは、費用をかけずに、すぐにできるんです。取り組みに、もっと広がりが必要です。

水害対策は、多くの人の理解を得なければ進められません。水が溢れるのは下流の方だとしても、上流に住む人も一緒に考えてもらわなければ流域治水は実現しません。自治体の垣根を越えて皆さんに取り組んでもらうために何が必要か、田んぼダムを切り口に考えてほしいと思います。

田んぼには食料の供給以外にも、田んぼダムなどでの治水や、さまざまな生き物を育む、空気を冷やす、穏やかな風景で心を癒すなど、多くの機能があります。それらをきちんと評価して、田んぼの大切さを知ってほしいという思いもあります。

Answer 2

地域の再生、地域共生社会の実現という観点からも、防災対策を進めてほしいと思っています。自治会加入率は低下する一方ですが、防災の話は皆さんの関心が高く、防災対策を通して、地域での人のつながりを促すことができます。

防災には、非常時と平常時の境目を取り払って、行動する「フェーズフリー」という考え方があります。非常時を想定した人のつながりが、平常時にも生きてきます。

そして、誰もが「支える人」であり、「支えられる人」になるという構図。それが地域共生社会そのものです。防災の取り組みから、それを引き出すことができると思います。

予算委員会を終えて

提案された予算から、災害対策に対する市の本気度は感じています。ただ、お金をかけなくても、過去の経験からの知恵や、現存する資産を活かすことでできる取り組みもあります。その中には、すぐにできることも多い。是非やってほしいと思っています。

防災の取り組みを通じて、多くの「人」「知恵」「多様な取り組み」をつなぐことができます。今後のまちづくりのカギである地域共生社会の視点も併せ持ちながら、対策に取り組んでほしいと思います。

子どもたちが多くの時間を過ごす学校関連の質疑をした議員に直撃！

Q 学校や子育てについての質疑が多く出されたが、その背景や意図は？

Answer 1

教員の過重な労働環境が問題になっています。行政も、教員の負担を減らしたいと考えているようですが、体系的な取り組みができていないようです。

例えば、部活動の外部指導者への移行一つをとっても、多くの課題があります。指導者にも仕事があったり、家庭があったりします。部活動の時間帯に活動できる人がどれだけいるのでしょうか。

問題解決のためには、社会全体を変革する必要があります。働き方だけでなく、学校と地域、学校と家庭のあり方への意識改革など、抜本的な対策が重要です。そうすることで、教員だけでなく、多くの人の生活や地域社会に良い変化がもたらされるのではないのでしょうか。

今後の課題は？

子どもの見守りや支援には、地域の目や隣近所の支え合いが欠かせません。学校を拠点に、地域を巻き込んで子どもを支援していくことが大事。そのためには、大人が、地域にいる時間や、子どものための時間を確保する必要があると思います。

Answer 2

「児童虐待」「ヤングケアラー」など、子どもたちを取り巻く課題は多様化・深刻化しています。これは「子どもの問題」ではなく、「社会の問題」です。

地域での関係が希薄になっていることのしわ寄せが、子どもたちにふりかかっています。いろいろな人が、子どもたちのいろいろな面をいろいろな目で見守る、子どもを見守るための多様な「地域の目」が必要です。そこには「気付き」があり、「つながり」があり、「連携」があります。

学校と地域が、もっと一体となって子どもを育てる環境ができるといいなと思います。

浸水対策・コロナ対策に重点 令和4年度一般会計通常予算案などを審議

令和4年6月定例会を6月2日から30日まで開催し、令和4年度予算案などを審議しました。
令和4年度一般会計通常予算は、前年度比2.5%増の1,463億2,000万円で過去最大。最終日には、コロナや物価高騰による影響を受けた各方面への助成など、補正予算の議案も追加審議しました。

主な審議事項

- 令和4年度一般会計予算
流域治水の推進、浸水被害軽減対策、地域と連携した防災対策、新型コロナ対策、イベントの振興など
- 令和4年度一般会計補正予算(第1号)
保育所や小学校の給食食材費の補助、住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付、農業者への肥料や飼料などの経費の支援など
- 副市長、監査委員の選任、教育委員会委員の任命



6月定例会の経過

第1日

▼6月2日

- 会期の決定(29日間)
- 議会制度調査特別委員会中間報告
- 市長から令和4年度一般会計予算など15議案の提案説明

第2日～第6日

▼6月10日～16日

- 一般質問(P7～9へ)
- 議案の質疑
- 令和4年度一般会計予算など2議案を予算審査特別委員会へ付託
- 予算関連議案以外の13議案を各常任委員会へ付託

予算審査特別委員会

▼6月17日～23日

- 予算審査特別委員会で議案を審査(P2,3へ)

常任委員会

▼6月24日・27日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査(P5へ)

第7日

▼6月30日

- 令和4年度一般会計予算等の議案の審査結果を、予算審査特別委員長から報告の後、2議案を可決
- 一般会計補正予算(第1号)など4議案が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を各常任委員会で審査
- 追加議案4件を含む各常任委員会の議案審査結果報告の後、全ての議案を可決・承認
- 人事議案3件が追加提出され、市長から提案説明の後、全ての議案に同意

同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事で、議会が同意した案件です。

- 副市長 橋本 政孝
- 監査委員 山口 文刀
- 教育委員会委員 御厨 千秋

全国市議会議長会表彰

5月25日に開催された全国市議会議長会第98回定期総会において、1人の議員が表彰を受けました。

- 20年表彰 大熊 博文

※敬称は全て省略しています。

Pick UP!

議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な審査の内容をお知らせします。

総務常任委員会

可決

久留米市附属機関の設置に関する 条例の一部を改正(第50号議案)

上津クリーンセンターを建て替えるに当たり、委員会を市の附属機関※1に加えるために、条例の一部改正を行うものです。



建て替えが予定されている上津クリーンセンター

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 事業者選定委員会を設置する基準はあるのか
- A 今回の事業者選定委員会は、次期上津クリーンセンター施設整備に関するもので、非常に専門的な知見が必要になる。そのため、外部の学識経験者などによる事業者選定委員会を設置する形をとった。

経済常任委員会

可決

競輪事業特別会計で債務負担行為※2を 設定するための補正予算(第44号議案)

施設警備等の業務委託契約に関し、受託業者が人員確保などに要する期間を確保できるようにすることで、質の高いサービスが提供できるように債務負担行為を設定するものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 債務負担行為の設定が3年間ではなく、2年間と短くなった理由は。
- A コロナ禍による無観客開催など、競輪を取り巻く環境が不透明であり、これからの2年間で、その後の方向性を確認するため。

教育民生常任委員会

可決

補正予算(第53号議案)のうち、物価高騰などによる負担を支援するための臨時給付金の給付

コロナ禍と物価高騰の影響を受け、生活に困っている方々を支援するため、住民税非課税世帯などに臨時給付金を支給する予算として、1億9,205万円を増額補正するものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 今回の臨時給付金を通して生活に困りごとを抱えた方を把握し、その次の支援へつなぐことが必要ではないか。
- A 臨時給付金の窓口に来られた方で次の支援が必要な方に、生活自立支援センターの「困りごと相談」を案内している。現金給付だけで終わらせず、さらなる支援につながるよう取り組みたい。

建設常任委員会

可決

小学校施設等の電力供給契約の 債務不履行に対する和解(第56号議案)

小学校などで使う電力の供給元として、小売電気事業者である株式会社ウエスト電力と契約を結んでいたが、相手側の都合により電力の供給が受けられなくなったため、その損害に対して和解するものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 九州電力と契約をしていた場合と、ウエスト電力と契約した場合の金額の差は。
- A 試算では、九州電力と比較すると、ウエスト電力の方が約1億5,900万円安かった。今回の電力供給先が学校施設であったため、市民に大きな不安を与えたことは認識しており、今後もライフラインの安定供給に努めたい。

※1 附属機関・・・地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき設置される審査会、審議会、調査会その他の調停、審査、諮問または調査のための機関のこと。

※2 債務負担行為・・・地方自治法第214条に基づくもので、複数年にまたぐ契約等など、地方公共団体が次年度以降の債務を負担する(お金を払う義務を確定する)こと。

議案の議決結果

全員賛成で可決・承認・同意した議案

令和4年6月30日議決分

- 第38号 久留米市市税条例等の一部を改正する条例制定の専決処分について
- 第39号 交通事故による損害賠償の専決処分について
- 第40号 樹木の管理瑕疵に起因する自動車破損事故による損害賠償の専決処分について
- 第41号 交通事故による損害賠償の専決処分について
- 第42号 交通事故による損害賠償の専決処分について
- 第44号 令和4年度久留米市競輪事業特別会計補正予算(第1号)
- 第45号 令和4年度久留米市卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)
- 第46号 令和4年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第47号 市道路線の廃止について
- 第48号 市道路線の認定について
- 第49号 久留米市市長及び副市長給与条例の一部を改正する条例
- 第50号 久留米市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
- 第51号 久留米市市税条例等の一部を改正する条例
- 第52号 久留米市議会議員及び久留米市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- 第53号 令和4年度久留米市一般会計補正予算(第1号)
- 第54号 樹木の管理瑕疵に起因する自動車破損事故による損害賠償について
- 第55号 和解について
- 第56号 和解について
- 第57号 久留米市副市長の選任について
- 第58号 久留米市監査委員の選任について
- 第59号 久留米市教育委員会委員の任命について



6月定例会での採決

賛否が分かれた議案

議案名	会派名	明政会 (12)	久留米 たすき (7)	公明党 (6)	緑水会 (5)	みらい 久留米 (3)	日本 共産党 (2)	議決 結果
第43号 令和4年度久留米市一般会計予算		○	○	○	○	○	×	可決

会派名の()内の数字は所属議員数です。ただし、久留米たすきは議長を除きます。議長は表決に加わりません。賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。
 会派名:明政会(明政会議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、緑水会(緑水会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員団)



議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます

ここが知りたい 一般質問 代表質問

【代表質問とは?】所属する会派を代表して行う質問です。久留米市議会では当初予算を審議する定例会で行っています。
 ※このページの脚注は、P9に掲載しています。



議会中継(録画)

行財政

明政会



石井 秀夫

Q 予算に込められた市長の思いは

A 「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生き生活・活躍できる共生のまち」の実現に向けて、防災・減災と新型コロナ対策を最重要課題として位置づけている。

また、感染症対策と両立したイベント等の充実、地域商店街の活性化、人材育成などにも力を入れ、久留米のまちや人々の元気を増やしていきたい。

その他の質問…高良山観光の位置づけ、未来を担う子どもたちの教育環境と小学校統合など

久留米たすき



甲斐田 義弘

Q 少子化対策として出会い・恋愛・結婚・出産・子育てへの総合的な支援は

A 平成27年度の調査で、未婚の方々は結婚に対して経済面や出産・子育てに関する不安があることが分かった。市では、そうした不安の軽減・解消のための事業や出会いの場

の提供を行い、人生設計を考えるためのライフプランセミナーも実施している。今後も、結婚を希望する方々の希望をかなえられるよう、必要な支援に努めたい。

その他の質問…健康経営優良法人制度の市内事業所への推進、学校のプログラミング教育の取り組みなど

教育・子ども

公明党



塚本 弘道

Q 地域活動は担い手不足。地域コミュニティの人材確保の考えは

A 次世代を担う人材の育成や地域活動の魅力を伝え、多くの方が参画しやすい環境をつくるのが重要。そのために、コミュニティとの交流会や地域運営に関する研修会のほか、

県外自治会とのICTを活用した意見交換会を行っている。今後も校区まちづくり連絡協議会と連携し、地域活動に多くの方が参画できるように取り組みたい。

その他の質問…大規模災害時における避難所の開設、認知症の現状・課題・今後の取り組みなど

まちづくり・暮らし

緑水会



原口 和人

Q 久留米市における統合医療^{*1}と社会モデル^{*2}の取り組みは

A 国の統合医療に関する情報を見る限り、科学的知見が十分に得られていない。統合医療での社会モデルの目的は、地域コミュニティでの多世代連携による地域住民の生活

の質の向上である。市では校区のウォーキング事業やラジオ体操などを推進している。「健康寿命の延伸」実現に向け、市民の健康増進に活用できるか研究していく。

その他の質問…有機農業の振興、久留米シティプラザの指定管理者制度導入など

健康・福祉

みらい久留米



秋永 峰子

Q 世界的な食糧危機問題への認識と、その対応は

A 食糧危機は国家レベルの問題。世界情勢と国内農業への影響を注視していく。市としては、「久留米市食料・農業・農村基本計画」に掲げるさまざまな取り組みの推進が

必要と考えている。また、浸水被害を抑えることで、農産物の安定的な生産・供給や持続可能な生産基盤確立のための生産力の向上につなげたい。

その他の質問…非正規労働ひとり親の働き方の実態調査、教育職員免許制度廃止など

商工業・農業

ここが知りたい 一般質問 個人質問

【個人質問とは?】 議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。6月定例会で行った質問の一部をご紹介します。

公明党

防災・安全



井上 寛

Q 土地勘がない方も避難所の開設場所を確認できる取り組みが必要では

A 県の防災ホームページでは、久留米市の避難所が地図上に表示され、開設状況や混雑情報なども確認できる。今後、市と県の防災ホームページを連携させるなど利便性向上に努めたい。

その他の質問…物価高騰に対する学校給食費の負担軽減など

明政会

防災・安全



古賀 としかず

Q 長年浸水被害に遭っている市東部地域の対策の取り組み状況は

A 国が巨瀬川の改修工事を進めている。藤町川第二樋門の整備は県により完了し、他の河川改修の設計も進められている。国・県・市で各々河川のしゅんせつも行っており、浸水被害の軽減に努めている。

その他の質問…ウィズコロナ時代に対応した事業者支援の状況など

公明党

教育・子ども



田中 功一

Q さまざまな症状や状況にある医療的ケア児^{※3}への支援について、今後の考え方は

A 医療的ケア児が学校生活を送る上では、本人の健康状態が安定していることや、安全安心な教育環境の提供が前提となり、本人の状況に応じた学校の体制や看護師の確保など、個別具体的な検討が必要と考えている。

その他の質問…情報セキュリティ対策など

久留米たすき

行財政



中村 博俊

Q ウィズコロナ時代におけるイベント開催の基本的な考えと感染拡大防止対策は

A コロナ禍で中止されていたイベントは、できる限り開催したいと考えている。また、開催時には、手指消毒やマスクの着用など基本的な感染対策や、参加人数の制限などを呼びかけたい。

その他の質問…今後の大雨に向けた安武川における国・県・市の取り組み状況など

久留米たすき

行財政



早田 耕一郎

Q 市職員のテレワーク^{※4}を今後も推進すべきではないか

A テレワークは育児や介護、災害などで出勤できない場合に在宅で勤務できるなど、さまざまな場面で活用できる。業務効率も考慮しながら、テレワークを推進していきたい。

その他の質問…市中心部における流域治水の取り組みなど

緑水会

まちづくり・暮らし



佐藤 晶二

Q 正源氏公園周辺整備を各部局が連携して進めてはどうか

A 整備が決定されてから60年が経過し、公園周辺の環境は大きく変化している。「競輪場再整備基本計画」の策定に合わせ、公園の各施設を管理する部局が連携し、検討を進めていきたい。

その他の質問…総合支所を中心とした地域活性化の推進など



競輪場や円形野外講堂などがある正源氏公園計画地

明政会

まちづくり・暮らし



山田 貴生

Q 都心部におけるグリーンインフラ^{※5}の今後の取り組みへの考えは

A 雨水の浸透や保水効果のある土壌改良を行うなど、緑の持つ機能を最大限に発揮する緑化の取り組みを進めており、災害に強いまちづくりにもつなげていきたい。

その他の質問…公園の樹木管理など



明治通りでは保水性の高い基盤材を活用した緑化スポットを整備

みらい久留米

まちづくり・暮らし



古賀 敏久

Q 路線バスなどの公共交通の現状認識と対応は

A コロナ禍で公共交通の利用者は大きく減少し、交通事業者の経営は深刻な状況にある。都市機能を維持するため、事業者との連携を図り、利用を促進しながら公共交通の維持に努めたい。

その他の質問…西日本鉄道株式会社との包括連携協定

明政会

環境・ごみ



轟 照隆

Q プラスチックごみを減らしたり、発生させないための取り組みは

A プラスチックごみを減らすには、プラスチックの利用を減らすライフスタイルの転換が必要。「マイボトル推奨店」の利用促進など、市民・事業者・行政が協働して取り組みを進めていきたい。

その他の質問…2050年カーボンニュートラルへの取り組みなど



持参したマイボトルで飲み物が買える「マイボトル推奨店」

日本共産党

商工業・農業



小林 ときこ

Q コロナ禍における物価高騰に対して、事業者への新たな支援策は

A 中小事業者は原材料の高騰を価格に転嫁しづらく、コロナの長期化もあり影響が出ている。資金繰り支援として「コロナ特別枠」を延長するとともに、新たに3年間実質無利子の「経営回復支援特別枠」の予算を要求している。

その他の質問…特別障害者手当の周知など

久留米たすき

商工業・農業



大熊 博文

Q 内水氾濫軽減に効果のある田んぼダム^{※6}の取り組みをどのように推進してきたか

A 田んぼダムの効果が見込めるエリアの検討を行い、関係団体へ出向いて理解と協力を求めている。今後はさらにエリア拡大に取り組みながら、国や県、上流自治体との連携を図っていきたい。

その他の質問…(仮称)浮羽実業館高校前駅の設置の可能性など

※1 統合医療

近代西洋医学と、漢方薬や鍼灸などの東洋医学などを組み合わせた療法のこと。

※2 統合医療での社会モデル

主として日常生活の場での疾病予防や健康増進を目的とするもの。

※3 医療的ケア児

日常生活や社会生活を送るために恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、たんの吸引等の医療行為を受けることが必要な子どものこと。

※4 テレワーク

テレ(離れた所)とワーク(働く)を合わせた造語で、インターネットなどの情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと。

※5 グリーンインフラ

インフラ整備などにおいて、自然環境がもつ多様な機能を活用し、持続可能で魅力的な都市づくりを進める取り組み。

※6 田んぼダム

大雨時に水田に降った雨を一時的にためることで、河川への流れ込みを抑え、洪水被害を軽くする取り組み。

過去の本会議録を らくらく検索

「会議録検索システム」では、平成19年5月以降の本会議の会議録を見ることができ、発言者別やキーワードでも検索できるので、とても便利です。市議会ホームページからご覧ください。



会議録検索システム

市議会情報を発信中

フェイスブック

久留米市議会では、市民の皆様が開かれた議会を推進するため、フェイスブックで積極的に発信しています。定例会の日程や市議会の活動情報など、分かりやすく、タイムリーにお届けします。市議会のアカウントに「いいね!」をして、情報にアクセスしてください。



市議会フェイスブックページ

常任委員会 活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査なども行っています。
今回は、4・5月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

■ 総務常任委員会

市民への情報発信

「広報久留米」等の紙媒体に加え、ホームページやSNSなどの電子媒体を用いた市民への情報発信の現状と課題や今後の取り組みについて、広報戦略課から説明を受けました。

Q SNSの活用などにより、市から膨大な情報が市民に提供されている。その中から、市民が自分に必要な情報を効率的に探すことができるよう、工夫が必要と思うがいかか。

A 発信する情報の性質や対象者、エリアなどを整理し、さらに市民が必要な情報にたどり着きやすくするための工夫をしていきたい。

その他のテーマ▶ 男女共同参画の推進

■ 教育民生常任委員会

市立学校の施設整備

学校は、子どもの学習の場であるだけでなく、地域活動や避難所としても利用されています。施設の老朽化の現状や今後の取り組みについて、学校施設課から説明を受けました。

Q 施設の長寿命化のためには、丁寧なメンテナンスが必要になる。日常の清掃や点検の現状と今後の考え方は。

A 定期的な点検の他、学校側に設備の特徴や清掃・点検の方法を説明し、日常的なメンテナンスをお願いしている。今後は、不具合や修繕にさらに早く対応できるような仕組みをつくらしていきたい。

その他のテーマ▶ フレイル予防の取り組み

■ 経済常任委員会

有害鳥獣対策

イノシシやカラスなどの有害鳥獣による農作物への被害状況や駆除の取り組みについて、農村森林整備課から説明を受け、わなや電気柵の設置現場を視察しました。

Q 有害鳥獣を捕獲する団体では、若い世代が少なく、高齢化が進んでいる。作業負担の軽減や将来の担い手確保に向けた市の考えは。

A 銃やわなの免許保有者の現状を把握し、対策を考えていきたい。また、農業者が自ら狩猟免許を取って捕獲をするなどの新たな取り組みへの支援についても検討していきたい。

その他のテーマ▶ バイオ産業の振興

■ 建設常任委員会

下弓削川・江川総合内水対策計画^{※1}

下弓削川・江川流域の被害軽減を図るための計画が策定されました。対策事業について河川課から説明を受け、御井町の久留米大学グラウンド貯留施設などの現場を視察しました。

Q 農業用に使われていない「ため池」が多くある。これらに防災機能を持たせることもできると思うが、今後どうしていくのか。また、公園に雨水を貯留する考えは。

A 必要性を考慮し、「ため池」に洪水調整機能を持たせるような対策の検討を進めていきたい。また、公園などの公共施設に、貯留機能や、そこに溜まった水の流出を抑制する機能を持たせる必要があると考える。

その他のテーマ▶ 建築行政の現状と課題

※1 下弓削川・江川総合内水対策計画・・・平成30年7月の大雨により多くの家屋等の浸水被害が発生した下弓削川・江川流域において、国・県・市が連携して令和2年3月に策定した計画。令和2年度から対策事業に取り組んでいる。

政務活動費 ホームページで公開中

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に交付されます。久留米市議会では議員1人あたり月額5万円を交付しています。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修などはオンラインで受講しました。
- ・領収書などの収支関連書類はホームページで公開しています。また、市役所18階の議会事務局で書類の閲覧もできます。



令和3年度
政務活動費
収支報告書等

令和3年度 政務活動費の収支状況

(単位:円)

会派名	明政会	久留米たすき	公明党	緑水会	みらい久留米	日本共産党	合計
議員数	12人	8人	6人	5人	3人	2人	36人
収入							
政務活動費	7,650,000	4,800,000	3,600,000	3,000,000	1,300,000	1,200,000	21,550,000
支出							
研修費	49,000	194,620	0	0	221,000	0	464,620
調査研究費	600,000	138,000	0	0	0	0	738,000
資料購入費	0	186,839	0	73,392	10,480	0	270,711
広報費	1,929,412	505,837	170,500	1,415,799	471,275	383,351	4,876,174
事務費	322,250	117,524	101,319	74,140	40,786	28,776	684,795
合計	2,900,662 (37.9%)	1,142,820 (23.8%)	271,819 (7.6%)	1,563,331 (52.1%)	743,541 (57.2%)	412,127 (34.3%)	7,034,300 (32.6%)
返還額	4,749,338 (62.1%)	3,657,180 (76.2%)	3,328,181 (92.4%)	1,436,669 (47.9%)	556,459 (42.8%)	787,873 (65.7%)	14,515,700 (67.4%)

()は、収入に対する割合。

※明政会は令和3年12月までは13人分、みらい久留米は令和4年1月までは2人分を交付。

※会派名:明政会(明政会議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、緑水会(緑水会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員団)

TOPICS

行財政改革調査特別委員会が 保健所や防災担当の部署を現地調査

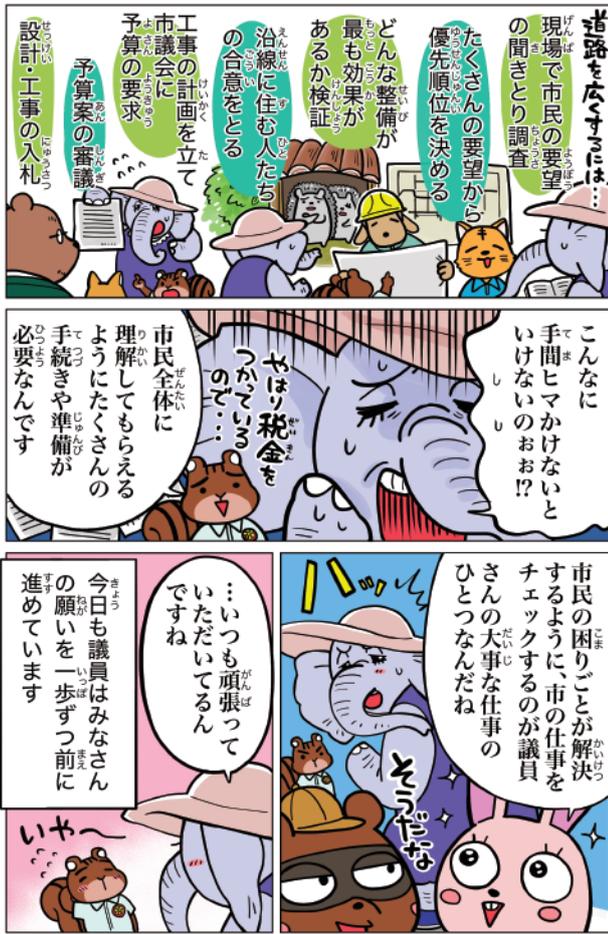
行財政改革調査特別委員会では、「市民会館跡地の活用」について、昨年度から調査研究に取り組んでいます。これまでに、市の保健所や防災担当部署などの現状や、それぞれの施設が抱える課題などについて、執行部から説明を受け、検討を重ねてきました。

7月の委員会では、商工会館4階に間借りしている久留米市保健所や、新型コロナウイルスに関する対応のために使用している会議室の様子を視察しました。

また、災害時でも、コロナ対応のため広い会議室が使用できず、やむなく複数の会議室に分かれて災害対策業務を行っている現状も確認しました。



新型コロナの業務を行う市庁舎4階の大会議室を視察



市議会議員の仕事って？



編集後記 議会だよりは、政治や議会に関心がない人たちにも興味を持っていただけるような紙面構成となるよう心掛けています。今号は予算委員会を特集し、議員が何を考えて質問をしたのか、その裏側が見えるような内容にしました。初めての試みでしたが、分かりやすくお伝えできたのではないかと思います。 議会広報委員

今号の表紙

(左)
久留米大学御井学舎事務部
部長 重石 尚さん

(右)
東急・キューボウ・大久保特定
建設工事共同企業体
作業所長 廣川 隆男さん

下弓削川・江川の内水対策として、久留米市と久留米大学が協力し、御井キャンパスのグラウンドに雨水を貯める施設をつくっています。令和5年度の完成を目指して工事が進んでいます。

i 次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

インターネット中継もどうぞ

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。

議会中継

9月定例会(予定)

月	火	水	木	金	土	日
8/29	30	31	9/1	2 本会議 (提案説明)	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16 常任委員会 (教育民生・建設)	17	18
← 本会議(一般質問) →						
19	20 常任委員会 (経済・総務)	21	22	23	24	25
26 本会議 (採決等)	27	28 29 決算委員会		30	10/1	2
3	4 決算委員会	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14 本会議 (採決等)	15	16

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください